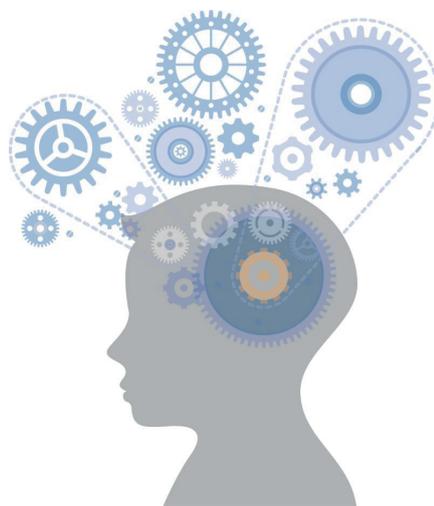


12月18日(土)

⚙️ 基礎神経科学と臨床精神が融合したブレークスルー研究の育て方

[マルチスケール脳]

次世代脳プロジェクト  
冬のミニポジウム 2021



[マルチスケール脳]

## 基礎神経科学と臨床精神が融合したブレークスルー研究の 育て方

共催：日本生物学的精神医学会・日本神経化学会・  
EGUIDE プロジェクト(精神科治療ガイドラインの普及・教育・検証活動)

12月18日(土) 15:00 - 18:30

懇親会 (web 開催) 19:00 -

■林(高木) 朗子【理化学研究所】

■橋本 亮太【国立精神・神経医療研究センター】

■古屋敷 智之【神戸大学】

本領域では精神疾患の病態解明を目的として、第一級の基礎研究者を精神医学のフィールドへいざない、基礎神経科学と臨床精神医学が一つの場に集まって研究する体制を構築した。この融合によってブレークスルー研究を生み出す方法論について議論する場としてワークショップを企画した。基礎神経科学と臨床精神の融合により生まれたブレークスルー研究をされた講師の先生方によるセミナーにて学び、基礎と臨床の共同研究の具体例に基づいた小グループにおいてディスカッションを行い、その後全体でのディスカッションを行うことで自ら考えて定着を目指す内容になっている。若手研究者をインスパイアできるようなイベントであり、PI研究者にも明日からの基礎臨床連携の共同研究に役立つ内容となっているので、是非ともご参加いただきたい。

### <タイムテーブル>

15:00 ~ 15:05	本セミナーの意義 林(高木) 朗子(理化学研究所)
15:05 ~ 16:05	座長：林(高木) 朗子(理化学研究所) 基礎神経科学と臨床精神が融合したブレークスルー研究の理念と戦略 ①「AMPA 受容体の translational medicine」 高橋 琢哉(横浜市立大) ②「臨床エビデンスに基づく新規抗うつ薬の開発」 橋本 謙二(千葉大学)
16:05 ~ 17:25	グループディスカッション ファシリテーター(敬称略・五十音順) 今井 猛(九州大学)・内田 周作(京都大学)・加藤 隆弘(九州大学) 久島 周(名古屋大学)・國井 泰人(東北大学)・高橋 阿貴(筑波大学) 中澤 敬信(東京農業大学)・疋田 貴俊(大阪大学)
17:25 ~ 17:35	休憩
17:35 ~ 18:15	全体ディスカッション
18:15 ~ 18:30	総合討論
19:00 ~	本セミナー参加者オンライン懇親会